「令和2年度　体育系修士研究論文集原稿」提出時の確認書

研究促進委員会委員長殿

学籍番号

氏名

私は、論文集原稿の作成に際し、作成要領に従って作成したことを確認いたします。

以下の全てのチェックボックスにチェック（☑）を入れてください。

* 体育学専攻WEB siteからひな形をダウンロードして作成しました。
* A4版3枚以上4枚以内で作成しました。
* 全て白黒で作成しました。
* 目的（緒言、はじめに等）、方法（材料と方法等）、結果、考察及び必要に応じて結論の順に記載しました。
* 「和文タイトル」「和文サブタイトル」は『明朝体，18ポイント』の活字を用い、原稿の中央に配置（センタリング）しました。
* 「氏名（和文）」は、『ゴシック体，14ポイント』を用い、姓と名の間を半角あけ、センタリングしました。
* 「専攻（和文）」は、『明朝体，10ポイント』を用い、センタリングしました。
* 「指導教員名（和文）」は、『明朝体10ポイント』を用いて、「指導教員」と「指導教員氏名」の間に半角をあけ、かつ、姓と名の間を半角スペースあけて記し、その全てをセンタリングしました。主指導教員（実質の指導教員）と研究指導教員が異なる場合は、「主指導教員氏名　研究指導教員氏名」の順に全角スペースをあけて記しました。
* 「欧文タイトル」「欧文サブタイトル」は」、**『Times，10point，Bold』**を使用し、センタリングしました。最初の一文字のみ大文字、後は固有名詞以外小文字としました。
* 「欧文氏名」は、**『Times，10.5point，Bold』**を使用して、センタリングしました。Given nameを先に記し、given nameの最初の一文字とFAMILY NAMEは大文字としました。
* 「欧文抄録」は、約200語程度までとし、**『Times，10point，Bold』**を用い、論文集原稿見本に示されたマージンに従って書きました。
* 「本文」は、『明朝体，10ポイント』を用い、論文抄録見本の指示に従って二段組みで記載しました。太文字等の修飾文字を用いていません。ただし節タイトルは『ゴシック体，10ポイント』とし、【　】ではさみました。
* 「図表の説明文」は、和文の場合には、『ゴシック体，9ポイント』、欧文の場合は、『Arial，10point』を用いました。図のタイトルは図の下部、表のタイトルは表の上部に記載しました。

2021年　　月　　日

上記の通り作成したことを確認しました。

主指導教員氏名